六月一日【夕刊】

休日 日曜大祭日
一ヶ月 廿五錢 郵税 十五錢 一部 二錢
廣告料 一行四〇錢 指定場所 廿錢增
發行兼編輯人 印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平南町卅 新いわき新聞社

在米は二割の増加 相場は三圓の下落
前年に較べた石城の米況
當分高値の見込なさそう

石城地方は例年水田の仕付頃になれば米價は幾分上向きを呈するのが常であつたが本年は其の形勢少しもなく寧ろ下向の模様を示し現在の相場檢査米

五等の 建値六圓五十四、五錢は昨年五月の九圓卅七錢から六月に這入つて九圓四十八錢を唱ひたものに比較し一俵に付て實に三圓の下落である、これは現下の財況によることは云ふ迄もないが

前年は 稀有の豊作で生産家持米が多分であつたものへ出來秋から下落を續けた爲に賣却を躊躇したる持越が相當に多く昨年五月の現在米商人持六千五百七十二名

生産家 持五萬九千七百卅六石に當年現在を較べると商人側では相場の漸落に買ひ溜めを好まず其の時々に心要なだけを仕入るので持溜になつてゐるが反對に生産家持米が

非常に 豊富で昨年より少なくも二割以上多からうと云はれてゐる從つて米價は向後財界でも好變しない限り到底高騰の見込なしと唱ひられてゐる

苗代育より本田育
田植は早い方が成績良

石城地方の田植は昨年より四、五日遲れの本月中旬末頃になる模様であるが苗の發育も目下の處頗る順調である遲れた原因は氣候關係で各作一般の傾向であるが此際注意すべきは苗の育ちたが小さいと云ふのでより以上遲れることは良しくない縣農試場でも三十五日苗、四十五日苗、五十五日苗に分けた移植後の結果は卅五日苗が一番收穫が多く苗代育ちよりも早植によつて發育吸收の旺盛な時に田植したものが最もよい、增收するには適當なる早蒔早植早刈に限ると某篤農が語つた

磐中 戰績不利

昨卅一日福島市で行はれた福島高商主催の近縣中等學校武道大會に磐中よりは柔劍道部選手十二名を送つて覇を爭つたが劍道は山形師範と九對五で敗れ、柔道は一回戰に於て不戰一勝し二回戰双中を一對零で敗り準々決勝には強豪太田原中學と對戰力を竭したが二對零で惜しくも敗れ來年の必勝を誓つて涙を呑んで歸平した

石城二毛作共進會
第一回の審査成績
良好とは云へぬが大麥は北部に紫雲英は南部優良

石城郡農會が主催する水田二毛作の共進會は既報の如く本縣農務課古賀技師を審査長として去月廿五日から廿八日まで郡内一圓に亘る第一回の

審査を 終了した成績は紫雲英に於ては郡南に大麥にありては郡北に比較的優秀なものあるが概して云へば何れも例年より惡い方で向後一週間から十日後に行はれる第二回の坪刈審査を經て愈よ

等級決 定をすることになつてゐる本年の麥作が良好でなかつた原因は同地方は例年暖かであつた油斷から昨冬の酷寒に排水の設備その他從來の

蒔放し が祟となつた管理方法に良しきを得なかつたものが多く菜種及び畑作小麥に於ては耕作が僅少なので此點に物足らぬ嫌ひあるも最初の試みとしては普通の成績を上げてゐる

と

土木委員の改選
水道工事に關する平町會

平町では既報の如く去る三十日町會を招集したが議案は水道擴張工事による好間地內舊設鐵管掘返し及び運搬用地關係から同村は請負はせると並に地租附加税その他の地租一圓に付き六十九錢九厘を六十九錢七厘に改むる件及び土木委員は左記に改選された

▲根本品藏、櫻井淸、吉田寅之輔、國府田直良、野崎彌藏、柳下元吉、大森勇（以上）

平町會 傍聽記（一）
夢之助投

卅日午後一時の開會、會議室は笠のない裸電燈をぶらさげた、芥だらけの物置見たいな建物だが、議員は粒揃ひの論客、廿九名の出席最初に町會議員選擧効力に關して平町長が原告となり縣參事會と縣知事が被告となつて行政裁判所に於て係爭中であつたが去る五月十五日「平町會ノ決定ヲ取消シ本件選擧ヲ無効トシタル被告ノ裁決ハ失當トシテ原告ノ請求ハ理由アリ」との判決を下された目出度き報告があつた、坂本、綠川兩君と平町會は兩君の議席が確定された意味に於て、平町は選擧違り直しの繁雜から免かれた意味に於て萬々歲である、次に議案四二號土木常設委員推薦は大森、根本、國府田、櫻井、吉田(寅)野崎、柳下と決定、議案第四三號の區長推薦は延期、議案第四四號の繼續事業南裏道路の二千七百五十八圓（經費補助千八百廿五圓）の追加豫算は難なく通過、午後二時半休議して志士荒川將一君の葬送に參列した、あの精悍な荒川君が無機物の白骨に化したとは夢ではあるまいか、嘘ではあるまいかとは、常に數百人分の豊滿な命を生きて居られた荒川君を知る程の誰でもが抱いた感想であつた青沼氏が中川男爵の弔辭（ではありません）詩を高らかに朗讀された時は確かにあの世の荒川君も聽き取つたと思はれた、永山勇吉君の弔詞は故人を偲ぶ友情惻々として迫り參列者の中に首を垂れた人、目を赤くした人を見受けた

珠算競技の優勝者
一等は平信用組合の酒井氏

石城郡產業組合部會主催の珠算競技會は既報の通り卅一日午前九時から平町團体事務所樓上に開かれた參加者五十餘名に達し頗る盛會を極め正午競技を了り左記優勝者に對し山崎組合長より賞品を授與し式後吉田平商校長の講演があつた

一等、酒井義夫（平庶民金庫）二等會川四郎（同）二等、宮内爲二（四倉信用組合）三等、川中利安（植田信用組合）三等堀内一夫（小名濱信用組合）三等岩佐光明（平庶民金庫）

分場で農事の特別傳習
今日夏作蔬菜の管理に就て

石城郡神谷村の本縣農試分場では今一日午前九時から同場講義室に於て特別傳習會を開催し矢ヶ崎技手から夏作蔬菜の管理に就て講演あつたが本月末には蔬菜病害虫の驅除豫防に就て本場から伊藤技師出張同様の傳習會を催すと

親指大の降雹
小川方部に

去る五月廿九日午後一時より卅分に亘り石城郡上小川村一圓、下小川村大字柴原大字上平方面に大なるは親指位、小なるは大豆大の近年稀な降雹がありこの月に入つて霜、風害に脅かされつゝある同地方農家では又かと許り悲觀の態であつたが幸ひ農作物には大きな被害はない見込である

入山の武道會

石城郡內郷村の入山炭礦劍道部では來る六月廿日の端午節句をトして岡磯自治會館に於て例年の通り從業員武道大會を開く筈であると

渡邊老書記
愈よ退職

平町に於ける戶籍、農商統計主任書記渡邊太次郎氏は本年度の人事整理に白羽の矢を立てられ殊に農會關係から留任運動あつたが去月卅日を以て愈よ辭職することになつた同氏は明治四十二年三月以降廿二年二ケ月の勤續者で今回の退職を惜まれてゐる此の後任は戶籍に古川淸水、農商統計に松田賢夫兩書記であると

小川方面の養蠶況
經過は良好

上小川村方部に於ける目下の發蠶狀況は早きは四齡二三日前後、晩きは三眠內外で何れも成績良好現在までに遊蚕皆無であるが桑葉は初は蠶の掃立數に比し發育やゝ遲れ氣味であつたが昨今適度の雨量あり發育良好となつたので今後大なる被害なき限り桑不足はあるまいと、又赤井村大字赤井方部の發蚕は目下三眠前後、之また遊蠶なく發育佳良で桑葉も過般の霜風害に被害僅少であつたゝめ給桑に支障を來すことはあるまいと見られ此他郡下一帶を通じて桑蠶共に順調である

專稱寺の酩僧痴識
醉ふて如件

石城郡夏井村大字山崎の名刹淨土宗奥州總本山專稱寺留守居僧侶木谷白忍(一)は昨卅一日午後五時頃泥醉して平町字長橋町地內をうろつき歩きあたり構はず人家に飛び込んでは酒を飲ませろと怒鳴り散らしてゐる處を巡回の平署員に發見檢束されたが同人は從來も屢々この種の醜行あり嚴重な說諭を加へて放免したと

警察武道の選手

今月中旬福島市紅葉山の武德殿に開催される縣下警察官武道大會に平署よりは左記五名が出席することゝなり目下猛練習を續けてゐる

劍道、小手森英雄、齋藤浩、室井誠吾、大谷次男
柔道、宮內潛

肥料の用ひ方（五）

稻作の適施

燐酸、加里の兩成分を不足しない樣にする肝要な注意に就て普通肥料の場合に於ける施肥の例を示して見るならば次の如くである

▲反當量大豆綠肥百五十貫（窒素〇、八七〇、燐酸〇、一二〇、加里一、〇九五）堆肥二百貫（窒素一、〇〇〇、燐酸〇、五二〇、加里一、〇六〇）大豆粕七貫（窒素〇、四七八、燐酸〇、一〇五、加里〇、一二六）硫安三貫目（窒素〇、六〇〇）過燐酸七貫（一、四〇〇）木灰十貫（りん酸〇、三〇〇、加里〇、八〇〇）合計（ちつ素二、九四六、りん酸二、四四五、加里三、〇八一）

「地力の維持增進」元來地力なるものは土地の理學的及び化學的性質によつて發するものであつて其の努力の根源は決して無限のものではない、故に肥料としては能く地力を維持增進する性力のものを施さなければならない、最近多く使用されるところの化學肥料は云ふまでもなく大豆粕の如き肥料は作物の生育に必要なる養分を供給する力こそあるけれども土地を改良し地力を維持增進するところの力はないのである

急きの需めに應じます
看護婦派出
磐城看護婦會
電話七三五番

詰元 G·H·N スペイン
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
〒1·10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると一味一そう佳真です
（三等）西村屋藥舗（二等）

廣告
六月四日の
虫齒豫防デー
楊子無き方へ
一本宛進呈
御得意樣ニハ齒磨粉
一袋宛進呈

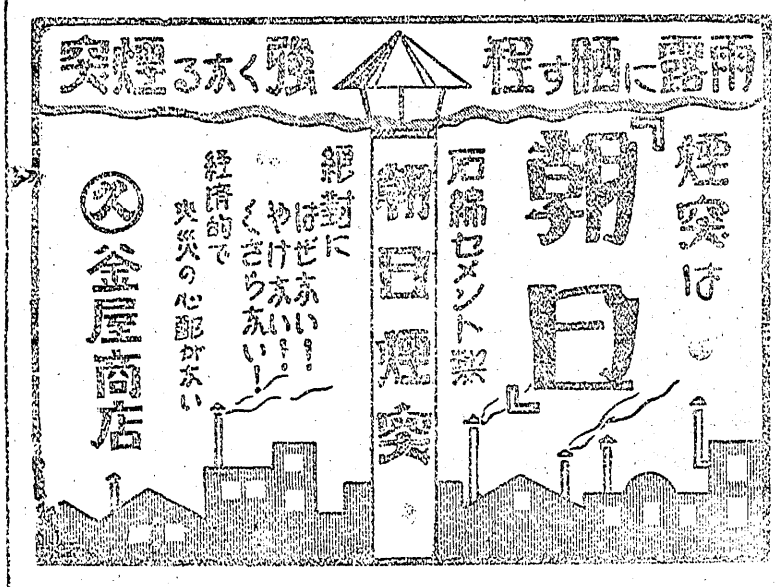
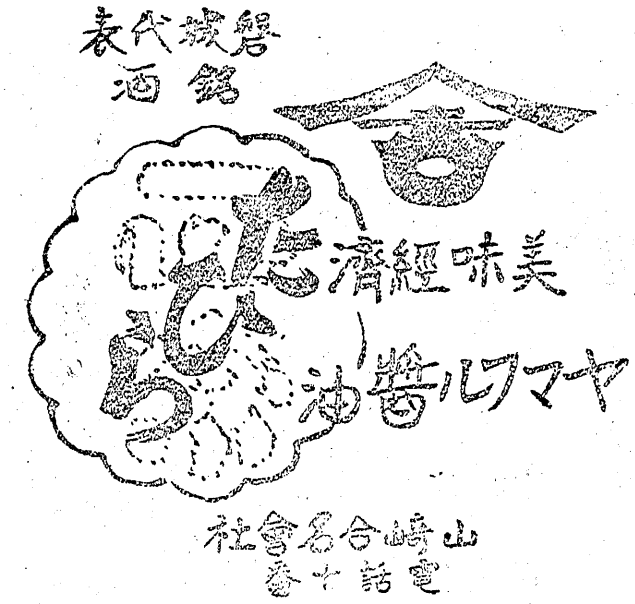
月やくの流經責任秘法
閉止が早きは二日間で無害安全必ず流下す獨特の實驗秘法を親切無料で教へ升
苦しめる方は切手添照會必ず滿足を得升
產兒制限
欲しいと思時にのみ子を生め必要なき時は子を生むな病弱多產經濟苦に惱む人は當所に來れ照會切手
福島縣平町三丁目（電話二一〇五）
產兒制限相談所
藥劑士 宇佐美友二郎

賣藥品の良品を採容
夏物入荷
山澤
品伊勢伊呉服店
平町 入院應需 藤沼醫院 電話五〇七番 紺屋町

服んで良くきく
（絕對に胃腸を害さぬ）
消渴の淋病と
特效藥 濟淋
平町一丁目
本舖 責任製劑 水野藥局
振替貯金口座 仙臺八八七六

貸切は？
親しみあるサービスを以つて知られたる!!
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任 澤正路

醫院開業
私儀今般左記場所に醫院を開業一般診察に從事致すべく候
平町新川端（多屋新宅向）
醫學博士 難波睦
難波醫院
電話五〇二番
內科一般
午前宅診（午前九時より）
午後往診
但し急患は此限りに非ず



內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠